

活動名：TOMITA ファミリー杯 U12・U10

日程：令和4年7月30日（土）・31日（日）

会場：会津レクリエーション公園

参加：T6・L100 10名  
E4 10名

帯同：T6・L100 設楽コーチ  
E4 大森コーチ  
サポート：貝和コーチ

結果：U12の部

VS 行健 SSS	0:5	●	
VS FCバンビィ	1:0	○	
VS 岩根セカンド	7:3	○	
VS 芳賀 SSS	2:0	○	
VS FCBave	2:1	○	
VS ブリジャン	3:6	●	4勝2敗

U10の部

VS 行健 SSS	4:0	○	
VS コンフェアンサ SC	1:3	●	
VS ブリジャン FC	4:1	○	
VS 富田東 SSS	0:5	●	
VS 大槻 FC	1:3	●	
VS 開成 SSS	5:1	○	3勝3敗

U12 報告（設楽）

### テーマ

相手に勝つには、この「暑さに自分の気持ち負けたくない」こと。

自分が最良と思う「判断」をしっかりとプレーすること。

芝生が長くドリブルがしずらいことから、パスのスピードも強く蹴らないと遅くなってしまふので、小さいプレーでは無く、大きく展開できるよう「強いパス」や自分のシュートレンジに入ったら「ミドルシュートを狙う」こと。

空中戦のボールは逃げずに「ヘディング」でしっかりと捉えること。

### 良かったところ

親交のある富田 SSS さんからのご招待で、24 チームもの多く集まる大会に出場できたことは、様々なチームのプレーが見られ、交流でき、参加した選手たちの夏休みの楽しい思い出になったと思います。また、緑豊かな環境での会場も良かったですね。

猛暑の中、選手たちは最後まで戦い抜いてくれたことや、6 試合で 4 勝の勝ち越しの結果であったことは、このメンバーで今年、数大会を戦ってきているのでチームとしての輪が出来てチーム力としての成長も感じました。

キーパーを自ら買って出てくれる選手が数人居たので、ポジションを決めるのに迷わなくて良かったです。(キーパーをやりたがらない選手が多いのが通常)

6試合で15個の得点ができることに加え、ミドルシュートなど自分のシュートレンジを意識した素晴らしい得点が数多く見られましたこと。しかし、負けた試合は大量失点(6試合で15失点)だったので厳しい結果でした・・・泣

T6の選手たちもL100選手とともに戦い、頼もしいプレーが随所に見られました。

#### 課題

夏の大会は自分が暑さに負けないことです。どれだけ日常生活で暑さに慣れてきて参加したかが鍵を握る二日間だったと感じ、できる限りご家庭でもアーレの活動外での暑さ慣れ対策が戦える心身を作れる重要なことだと感じました。

失点は相手にやられてしまったというより、ボールを持っている選手ひとりの判断ミスから相手に得点を与えてしまう場面が多く見られたので、もう少し相手を意識したプレーをするチカラを訓練していきたいと思いました。

#### 出来事

参加選手が決まり、大会前にポジションや交代選手のタイミングなどを計画していましたが、予想して居なかった選手たちが不参加となり、交代人数も少なくなってしまったので、なかなか厳しい試合になることが予想されましたが、参加した選手たちはそれぞれにやり切ってくれました。

試合を重ねるごとに、キャプテンの股関節が痛み出し、試合前のアップもできない状態だったので、毎回出場できるかを確認しながら試合メンバー構成を考えてしまいました。最終的には全試合を満身創痍で戦い抜いてくれました。

猛暑の気候もあり、試合中には熱中症気味で、プレー途中で交代を求める選手も出て来たので、ハラハラドキドキの観戦となりました。

富田SSSさん、前日の午後から仕事を休み、会場のコートづくりや暑い気候の中の2日間の運営に対して、参加したチームのためにありがとうございました。また、来年もご招待をいただけたら幸いです。

保護者の方々には猛暑の気候の中、朝早くから子どもたちの送迎と二日間の応援をありがとうございました。また、ゴールの片付けなどもご協力をいただきありがとうございました。(ゴールは組み立て式を持っているチームが持ち寄って行いました。)

子どもたちの未来への成長は、子どもの頃に様々な経験をさせることだと思います。試合でプレーした経験、勝ち負けの経験、友達との交流による協調性を育む経験、暑さの中の屋外活動の経験などこの二日間で多くの経験をさせることができたので良かったですね。

## U10 報告（大森）

### テーマ

1つ1つの試合を大事にしてチャレンジする事。今ある技術を出し切ること。

### 良かったところ

ドリブルで攻め込むことも出来ていました。  
相手のボールを怖がらずに奪い行っていたし何よりも練習でやった身体を張ったディフェンスをしてくれていたのが良かった。

### 課題

基本技術(止める, 蹴る, 運ぶ)を磨いてくれば得点につながったシーンも多く見られました。また試合から見られたことは自分達のボールをドリブルで運ぶ時にわざわざ相手チームが多くいる所から攻めてしまったり相手チームにマークされている選手にパスをして取られてしまう場面が見られました。  
相手選手に抜かれた後、プレーをやめてしまうことがありました。抜かれてついていけないこともあるでしょう。しかし最後までプレーをやめないでついていき次のプレーにつないでいきましょう。

### 出来事

二日間、暑い中誰も熱中症になることもなく大会を終了しました。  
自分達で、体調調整できていたことに成長を感じました。  
また、試合に負け悔し涙する姿も見られました。  
最後に気の抜いたプレーをしたりすることがある為、選手の気持ちを入れ直す厳しいコーチングもしました。良いプレーは褒めるコーチングをして盛り上げました







